

学習指導の工夫

子どもの思いや願いを生かした学習活動を構成し、学びを豊かにする。

ペア学習



学び合いボードとブロックを使って、計算の仕方を考える。自分の考えをしっかりとってペア学習に臨ませる。

ペアの人に自分の考えを話す。全員に表現する場をもたせる。



成果

ペア学習を取り入れることにより、一人ひとりが学習に参加し、自分の思いを表現することができた。一人学びにおいても、ペア学習においても教師の見取りがしやすいことが少人数学級のよさの一つである。全体では話しにくい児童もペアであれば喜んで話そうとすることが多い。安心して学習に取り組むことができた。

メリハリのある学習活動



生活科「昔から伝わる遊び」でこまを楽しむ児童。スペースを広く取り、友達と関わりながら、楽しく学習することができた。

振り返りを書く児童。学習規律を身に付けさせ、活動後の切り替えが素早くできるようになってきた。



成果

目の届きやすい少人数のよさを生かして、学習規律を身に付けさせた。そして、1時間の中にいろいろな活動を取り入れ、活動する時間と聞いたり書いたりする時間のメリハリをつけ、楽しく学習をさせることができた。少人数であれば、活動スペースをとりやすい。目も届きやすいので作業的な活動でも体験的な活動でも指示が通りやすかった。児童同士の関わり合いもスムーズに行われていた。